



これからは手放せないマイナンバーカード



メリットたくさん！
マイナンバーカード

写真付き本人確認書類として、多くの場所で利用できます。

健康保険証や運転免許証など、様々な公的証明書として利用できるようになる予定です。

行政のオンライン申請手続や民間のオンライン契約の利便性が広がっています。

近くのコンビニで夜間・休日でも、住民票の写しや印鑑登録証明書等の各種証明書を取得できます。

申込を行えば、最大5000円分のマイナポイントがもらえ、各種電子マネーとして利用できます。セキュリティ対策も万全で、他人による悪用は困難です。

マイナンバーカードは持ち歩いて大丈夫？
セキュリティ対策は大丈夫？

マイナンバーカードのICチップには、税や年金預金残高などプライバシー性の高い個人情報が入っています。

また、万が一紛失しても、マイナンバーカードは顔写真付きなので、他人がなりすまして使うことはできません。

申し、24時間365日対応のコールセンターに連絡することによって、遠隔で機能を停止できます。

さらに、カード本体やICチップにも偽造防止のための様々なセキュリティ対策が施されています。不正に情報を読み出そうとする自動で壊れるようになっています。

キャッシュカードと同じ感覚で大事に持ち歩いてください。

令和3年3月から健康保険証として利用できるようになります

マイナンバーカードを医療機関や薬局の受付にある

顔認証付きカードリーダーにかざすだけで利用できます。マイナンバーカードを医療機関職員に見せたり、渡したりする必要はありません。

就職、転職、引っ越ししても、新しい健康保険証の発行を待たずに、マイナンバーカードで病院を受診できるようになりますし、窓口で限度額を超える一時支払いが不要になります。利用できる医療機関等は今後増えていく予定です。

肝付町立病院ではマイナンバーカードに対応予定です。

肝付町の交付率は？

肝付町の交付枚数は令



タブレット端末で申請サポート



タブレット端末で写真を撮影

肝付町役場では、申請のお手伝いをしているよ！

